

公益社団法人日本水環境学会
地域水環境行政研究委員会

2020年度地域水環境行政研究委員会優秀発表賞

受賞者:

矢吹芳教（地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所）

小野純子（地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所）

吉田弦（神戸大学大学院農学研究科）

井上大介（大阪大学大学院工学研究科）

好川拓実（大阪大学大学院工学研究科）

発表演題:

浸出水中の1,4-ジオキサンの微生物処理の長期変動

発表概要:

廃棄物処分場水処理施設内に生息する微生物(土着微生物)による1,4-ジオキサン(DX)処理について、室内実験及び現地試験を行った。室内実験により、流動担体に集積した土着微生物によりDXが除去できること、それらによるDX除去速度および温度依存性が明らかとなった。また、易分解性有機物濃度を低減させることによりDX除去率を高められる可能性が示唆された。この結果を受けて実施した現地実証実験の結果から、流動担体の投入後に投入した処理槽でのDXの除去率が向上し、4年以上の長期にわたり除去が維持したことが確認された。